小学4年　国語

慣用句とことわざ

言葉の組み合わせがつくる特別な意味

自分で 考えて 書きましょう。わからない ときは、QRコードで 動画の 場面を 見よう。

(1) 「首を 長くする」の 意味は、「今か今かと 待つ」「首を のばす 体そう」「首が つかれる」の どれですか。

動画で 見る
場面 2
「慣用句」

(2) 「ちりも つもれば 山となる」は、どんな 教えですか。

動画で 見る
場面 3
「ことわざ」

小学4年 国語 答え

慣用句とことわざ

言葉の組み合わせがつくる特別な意味

1 「首を 長くする」の 意味は、「今か今かと 待つ」「首を のばす 体そう」「首が つかれる」の どれですか。

ヒント 楽しみな ことを 待つ ときの 気持ちに 合う ものを さがそう。

答え **「今か今かと 待つ」です。たとえば「遠足の日を 首を 長くして 待つ」のように 使います。**

2 「ちりも つもれば 山となる」は、どんな 教えですか。

ヒント 「ちり」は、とても 小さな ごみの ことです。

答え **小さなことでも、積み重なれば 大きくなる、という 教えです。「ちりも つもれば 山となる と いうから、毎日 少しずつ 練習しよう」のように 使います。**